

市政 刷新



正論を市政に! 福岡市議会議員(城南区) 調たかし

【発行者】

福岡市議会議員 調崇史(自由民主党 福岡市議団)

市の重要計画の更新に参画

令和6年度は、福岡市の施策全体の基本的な方向性を定める「福岡市基本計画」や、子育て支援に関する施策をまとめた「福岡市子ども総合計画」など、重要な計画の改定が進められています。

私は総合計画審議会の委員、こども・子育て

審議会の委員として、計画案の策定に参画しました。とりわけ「子どもの貧困」の問題については、ひとり親家庭の所得状況の改善が急務だとして、成果指標を複数設けるなど厚みのある取り組みを求め、計画案に反映できました。

議会質問

長年の課題に投じる一石~交通対策特別委員長として~

令和6年12月議会で、西鉄貝塚線と地下鉄箱崎線の直通運転化、そして西鉄井尻地区の連続立体交差化(高架化)の2つの事業について質問しました。

貝塚線と地下鉄の直通運転化は平成14年に、また井尻地区の高架化については平成28年に、推進を求める市議会への請願が全会一

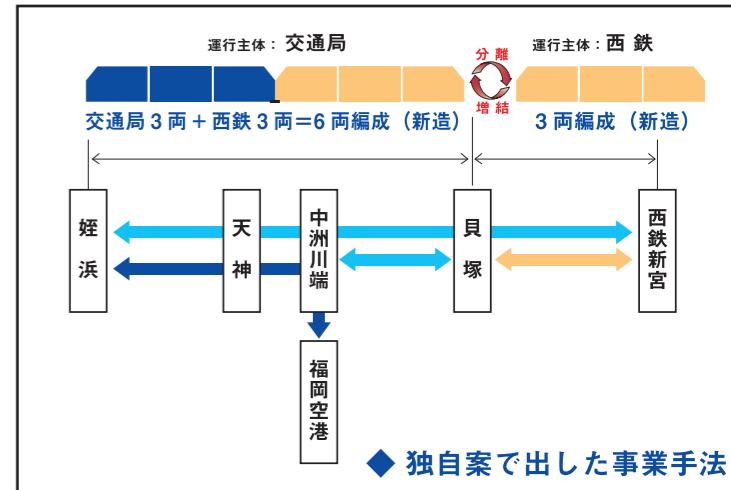
■ 貝塚線と地下鉄の直通運転に「3両+3両」の独自案

最大の問題は西鉄貝塚線の車内混雑です。国交省の令和6年8月の発表によると、名島～貝塚のピーク時の乗車率は158%で、全国で5番目。2両編成の電車が「すし詰め」状態で走っています。

貝塚線はかつて宮地岳線と呼ばれていましたが、平成19(2007)年に新宮～津屋崎間を

いました。

質問では、貝塚線を3両編成に戻し、地下鉄の3両と連結することで、6両編成として地下鉄線内に乗り入れる独自案を示し、早急に実現可能な事業手法を検討するよう求めました。民間が関わることですが、福岡市が積極的に主導して進めるべきです。



■ 高架化の投資は税収で回収できる~井尻地区連続立体交差事業~

西鉄大牟田線の福岡市内路線で、唯一、高架化が進んでいないのが、西鉄井尻駅地区です。JR九州の鹿児島本線と、九州新幹線との交差部の間、およそ 1.6Km を高架化する計画が検討されていますが、市は費用対効果を理由に消極的な姿勢を見せていました。

他方、雑餉隈地区では令和4年度に高架化が完了していますが、同地区の過去10年の地価変動を見ると、商業地で約23%、住宅地でも約10%も全市平均より上昇しており、高架化事業が固定資産税収増に大きく貢献しています。

費用対効果の観点からは建設費用を抑える工夫が必要なので、目下、民間の多方面に知

恵をお借りしながら、個人的に方策を研究しているところです。長い目で見れば井尻地区における投資は税収で回収していくことが可能であり、雑餉隈地区の事業完了から時間を置くことなく進めるべきだと思っています。



調 崇史 プロフィール

1978年 4月17日 福岡市生まれ
1991年 七隈小学校卒業
1994年 梅林中学校卒業
1997年 修猷館高校卒業
2002年 九州大学法學部卒業
TNCテレビ西日本入社
2010年 同社退社
2011年 福岡市議会議員 初当選
2024年 現在4期目
(保護司・消防団員・花みづき通り商店会会長)

46歳



WEBサイトで情報発信中!!

調たかしの日々の活動の様子を紹介しています。また、オフィシャルサイトからは市政に対するご意見をお送りいただけます。ぜひ皆さまの声をお聞かせください!

調たかし

検索

www.t-shirabe.net/

調たかし 事務所

〒814-0133
福岡市城南区七隈7-5-27 ドミールハウス1F
※市営地下鉄 七隈駅から徒歩約2分
【TEL】092-834-9984
【FAX】092-834-9983
mail:info@t-shirabe.net

ぜひ、お気軽にお立ち寄りください!



■ご利用ください！ チョイソコのサービスが拡充

ご高齢の方などがお出かけの際に役立てて頂けるように、令和5年度から「チョイソコ」の社会実験が行われています。ご自宅近くの停留所（スポット）に配車の予約をし、あらかじめ決められている停留所までの移動を、一律料金300円で利用できます。事業に協賛される事業者の停留所の場所もどんどん増えています。ご利用には会員登録が必要です。QRコードを読み込んで頂

けると手続きができます。ぜひご利用ください。令和7年1月現在は長尾・片江・金山・七隈校区が社会実験のエリアになっています。



● チョイソコふくおか 会員登録方法

1.書面にて登録する場合

「チョイソコ会員登録申込書」に必要事項を記入し郵送します。
後日、会員証が届きます。

※「チョイソコ会員登録申込書」は
チョイソコふくおかホームページ
からダウンロードいただけます。



2.インターネットにて登録する場合

チョイソコふくおかインターネット受付ページの「利用者登録」に必要事項を入力してください。
利用者番号を記載したメールが配信されます。

チョイソコふくおか 検索



■ 特徴は「パイプラインの長さだけ」に!? 箱崎キャンパス跡地の水素活用に苦言

令和6年6月議会で、箱崎九大キャンパス跡地における水素の活用について、いくつかの苦言を呈しました。箱崎九大キャンパス跡地では、昨年春に決定した事業者が具体的なまちづくりの計画を作っている最中ですが、市は事業者に一定量の水素を使用して発電や給湯などを行うことを求めており、水素を行き渡らせるためのおよそ2.7Kmのパイプラインを敷設する予算を確保するとともに、水素ステーションを建設して、継続供給に取り組む方針を示しています。

しかしながら、水素をエネルギーとして活用することは、通常の電力を使うよりも2~3倍も割高であり、市内には大規模な石油関連の施設、製鉄所といった、副生水素の発生源もありません。議会質問の段階では、どのような水素を使うのかも明らかにされておらず、さらには

水素と通常電力の差額を市が補助金を設けて事業者に補填するような約束を、議会に無断でしていたことも、私の質問で発覚しました。

水素が環境にやさしいエネルギーとして注目されていることは周知の事実ですが、福岡市が率先して取り組む理由は明確ではありません。パイプラインの総延長は国内有数と、それだけが特徴ではありませんにお粗末です。

パイプラインの整備は必要最低限にとどめることをはじめ、市民や議会の共感を得られるように事業内容の検討をするよう求めています。



福博そうつく記 vol.18

単身高齢者の時代に備えて

昨今の物価高の影響下で、単身高齢世帯の日々の生活が全国的に問題になってきています。とりわけ単身高齢の女性は男性よりも年金収入が少なく、衣食住を賄うだけでも精一杯というケースが少なくありません。

熟年での離別を境に女性が生活苦に陥るのは、夫婦を1つの単位として運営されてきた社会保障制度の欠点という他ありませんが、福岡市が自治体として何ができるのかについては、日々あれこれと思案をしています。

お元気な方に対しては、働きやすい環境を整えることで

しょうか。いわゆる高齢者乗車券の事業拡充による通勤の支援も考えられるし、お店で働く人への暴言など、カスタマーハラスメント(カスハラ)を防止する条例の制定や市民への啓発、学校における敬老教育の深化なども重要だと思います。

働けない方には、最近のように散発的に現金を給付するだけではなく、長寿時代に見合った息の長い支援を考える必要があるでしょう。

福岡市の7つの行政区で、最も高齢人口の割合が高いのは城南区ですが、町内別で見ると割合が最も高いのが堤団地で49.6%、次が金山団地で43.4%(いずれも令和6年9月末現在)と、いわゆる「都市型限界集落」になる日も目前です。具体的な備えが急がれます。